

# 新川地区中学校総合選手権大会 バレーボール競技 実施要項

- 1 期日 令和4年6月11日(土)
- 2 会場 黒部市立明峰中学校(男子会場)、入善町総合体育館(女子会場)
- 3 主催 富山県中学校体育連盟、新川地区中学校体育連盟
- 4 主管 新川地区中学校体育連盟バレーボール競技専門部
- 5 日程

	男子：黒部市立明峰中学校	女子：入善町総合体育館
開館	8：00	8：30
受付	8：30	9：00
監督会議	8：45	9：10
競技開始	9：10	9：40

- 6 競技方法
  - ・ トーナメント戦方式、3セット25点ラリーポイント制とする。
  - ・ 各コートの第一試合のみ設定時刻を設け、以降は追い込みで行う。
- 7 競技規則
  - ・ 2022年度 日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。
  - ・ ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
  - ・ 使用球は(財)日本バレーボール協会検定12枚張り4号球(男子 ミカサ・女子 モルテン)とする。
  - ・ 選手は、協会規定の番号を着用する。(1～12番が望ましい)
  - ・ 監督、コーチ、マネージャー、主将は規定のマークを着用する。
- 8 参加規定
  - ① エントリーは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。マネージャーは、当該校の教員または生徒とする。
  - ② 引率・監督は当該校の校長、教員または部活動指導員であることとする。
  - ③ コーチは、当該校の校長、教員又は県中体連会長へ「名簿」「指導者承認書」が提出された教職員以外の指導者に限る。

複数校合同チームでの参加は、申請期間内に申請を行い、新川地区中体連の会長の承認を得たチームであることとする。

※ 保護者の観戦については、登録選手一人につき二人までの観戦を認める。

- 9 表彰 男女とも第3位まで表彰する。
- 10 申し込み 〒 939-0626 下新川郡入善町入膳4849  
入善町立入善中学校 水島 正隆 宛  
Tel 0765-72-1111 Fax 0765-72-1118  
E-mail mizushima-masataka@tym.ed.jp  
申し込み締め切り 令和4年5月26日(木) 厳守してください。  
※ 選手名簿を作成するので、正式な申込書以外に名簿をE-mailの添付ファイルで届けてください。  
※ ファイルについては、E-mailで各先生方のアドレスに添付しますので、ご利用ください。

- 11 その他
 

応急処置については、本部では、救急箱を用意しますが、原則として各学校でお願いします。

黒部市民病院 黒部市三日市1108-1 Tel(0765)54-2211  
入膳消防署 入善町上野571 Tel(0765)72-0135  
主副審は、各校の顧問の先生または登録外部コーチの方でお願いします。  
事前に練習をしておいてください。  
線審員、点示員は、各校の生徒にお願いします。事前に指導しておいてください。  
合同チームは、申込書備考欄に学校名を記入してください。  
5月26日(木)に入善町立入善中学校会議室において、15時30分より運営委員会を開催します。欠席の場合は必ず事前に連絡してください。

## 12 コロナウイルス感染症対策

### 大会前

- ① 大会14日前より健康チェックを毎日行う。(大会参加チェックリスト)
- ② 接触感染を防ぐための石鹸による手洗いや手指消毒、飛沫感染を防ぐためのマスクの着用などの感染症対策や健康管理を心がける。
- ③ 大会2週間以内に発熱、咳、倦怠感など症状がある選手、役員、観戦者(保護者)は、大会への参加を控える。

### 大会当日

- ① 入場時に検温を行う。「大会参加チェックリスト」を持参し、入場前に各チームの顧問が確認を行う。37.5度以上の発熱及びチェック欄に1つでもチェックがついた選手については、顧問から専門部へ連絡し、指示を受ける。
- ② 石鹸による手洗いや消毒用アルコール剤による手指消毒の徹底を行う。
- ③ 選手、役員、観戦者に対し、マスクの着用を要請する。試合に出場している選手以外は、常にマスクを着用する。
- ④ 試合前及び試合後の握手は行わない。
- ⑤ 試合前、ラリー終了後、セット間、試合後に、ボールの消毒を行う。
- ⑥ 線審やボールの消毒を行う生徒は、必ず手袋を着用して行う。試合後はラインズマンフラッグの消毒を行う。可能であれば、記録席やベンチの椅子やネットの消毒を行う。
- ⑦ 試合後には会場の換気を行う。なお、コートごとに試合終了時刻が異なった場合、長引いた試合が終了した時点で、10分程度の換気を行う。
- ⑧ ベンチやウォーミングアップゾーンでは、距離を取って座ったり待機したりする。
- ⑨ バスなどで選手が移動する場合は、換気をこまめに行い、空気遮断による濃厚接触を回避する。
- ⑩ 大会終了後、会場内の換気及び使用物品の消毒を行う。

### 大会当日の応援について

観戦者は常にマスクを着用し、石鹸による手洗いやアルコールによる消毒を徹底する。

- ① 飛沫感染リスクを避けるために、以下の応援は禁止する。
  - ・メガホン(太鼓)を打ち鳴らしながらの声援。
  - ・両手をメガホン代わりにした大声での声援、応援。
- ② 接触感染リスクを避けるために、以下の応援を禁止する。
  - ・狭いスペースに多数が集まる集団での応援。
  - ・観戦者同士のハイタッチ。

### 大会後

- ① 大会に参加した選手、役員、観戦者の健康チェックを行う。
- ② 大会に参加した選手、役員、観戦者の中に感染者が出た場合には、大会事務局に連絡を行う。大会事務局は、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保する。

※ 今後のコロナウイルス感染状況により、要項の一部が変更される可能性があります。